



2022年3月31日

各 位

会 社 名 株式会社セキチュー
 代表者名 代表取締役社長 関口 忠弘
 (JASDAQ・コード9976)
 問合せ先 取締役執行役員
 管理部長 霜鳥 守雅
 (TEL. 027-345-1111)

(訂正)「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2021年4月1日に公表いたしました、「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」について、キャッシュ・フローに関する記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正の箇所は下線を付して表示しております。

サマリー情報

1. 2021年2月期の業績(2020年2月21日～2021年2月20日)

(3) キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>2,219</u>	<u>△ 160</u>	△ 1,387	1,882
2020年2月期	889	△ 33	△ 641	1,211

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>2,215</u>	<u>△ 157</u>	△ 1,387	1,882
2020年2月期	889	△ 33	△ 641	1,211

1. 経営成績の概況

(2) 当期の財政状態の概況

(キャッシュ・フローの状況)

【訂正前】

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度と比べて6億7千1百万円増加し18億8千2百万円となりました。

当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、主に税引前当期純利益の増加、仕入債務の増加等により、22億1千9百万円と前事業年度と比べ13億2千9百万円(149.5%)の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、主に有形固定資産の取得による支出及び差入保証金の差入による支出の増加等により、1億6千万円と前事業年度と比べ1億2千7百万円(383.5%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、主に短期借入金の純減及び長期借入金の返済による支出により、13億8千7百万円と前事業年度と比べ7億4千5百万円(116.2%)の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フローの関連指標の推移

	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	57.9	57.0	54.1	56.1	56.7
時価ベースの自己資本比率	36.4	34.8	33.4	43.6	52.1
キャッシュ・フロー対有利負債比率	1.1	34.2	2.67	1.74	0.12
インタレスト・カバレッジ・レシオ	213.5	11.5	116.6	158.1	<u>808.2</u>

(注) 1 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利負債比率：有利負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算定しております。

3 キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

【訂正後】

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度と比べて6億7千1百万円増加し18億8千2百万円となりました。

当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、主に税引前当期純利益の増加、仕入債務の増加等により、22億1千5百万円と前事業年度と比べ13億2千6百万円(149.0%)の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、主に有形固定資産の取得による支出及び差入保証金の差入による支出の増加等により、1億5千7百万円と前事業年度と比べ1億2千3百万円(372.3%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、主に短期借入金の純減及び長期借入金の返済による支出により、13億8千7百万円と前事業年度と比べ7億4千5百万円(116.2%)の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フローの関連指標の推移

	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	57.9	57.0	54.1	56.1	56.7
時価ベースの自己資本比率	36.4	34.8	33.4	43.6	52.1
キャッシュ・フロー対有利負債比率	1.1	34.2	2.67	1.74	0.12
インタレスト・カバレッジ・レシオ	213.5	11.5	116.6	158.1	<u>806.8</u>

(注) 1 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利負債比率：有利負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算定しております。

3 キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

	前事業年度 (自 2019 年 2 月 21 日 至 2020 年 2 月 20 日)	当事業年度 (自 2020 年 2 月 21 日 至 2021 年 2 月 20 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	431,624	904,975
減価償却費	411,410	422,182
のれん償却額	11,009	—
減損損失	113,509	83,087
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△253	△19,273
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△411	617
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	25,179	24,011
受取利息及び受取配当金	△33,382	△29,156
支払利息	5,629	2,746
投資有価証券評価損益(△は益)	—	35,503
受取保険金	△33,035	△4,773
補助金収入	△9,501	△11,515
固定資産圧縮損	9,501	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△184,318	△33,588
たな卸資産の増減額 (△は増加)	234,505	△6,222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△46,110	687,501
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,463	1,940
その他	<u>107,440</u>	<u>284,576</u>
小計	1,040,334	<u>2,342,611</u>
利息及び配当金の受取額	12,785	12,227
利息の支払額	△5,629	△2,746
保険金の受取額	33,035	4,773
補助金の受取額	—	21,016
法人税等の支払額	△190,742	△158,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	889,783	<u>2,219,653</u>

	前事業年度 (自 2019 年 2 月 21 日 至 2020 年 2 月 20 日)	当事業年度 (自 2020 年 2 月 21 日 至 2021 年 2 月 20 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△209,411	<u>△427,502</u>
無形固定資産の取得による支出	△42,253	△3,805
有形固定資産の売却による収入	14,396	<u>11,455</u>
資産除去債務の履行による支出	△2,673	—
投資有価証券の取得による支出	△3,597	△3,919
投資有価証券の売却による収入	—	548
貸付けによる支出	△24,420	—
貸付金の回収による収入	—	1,980
差入保証金の回収による収入	272,029	350,371
差入保証金の差入による支出	△38,441	△90,970
預り保証金の受入による収入	990	1,002
その他	120	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,259	<u>△160,814</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△534,182	△279,685
配当金の支払額	△107,649	△108,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	△641,831	△1,387,757
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214,692	671,081
現金及び現金同等物の期首残高	996,518	1,211,211
現金及び現金同等物の期末残高	1,211,211	1,882,292

【訂正後】

	前事業年度 (自 2019 年 2 月 21 日 至 2020 年 2 月 20 日)	当事業年度 (自 2020 年 2 月 21 日 至 2021 年 2 月 20 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	431,624	904,975
減価償却費	411,410	422,182
のれん償却額	11,009	—
減損損失	113,509	83,087
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△253	△19,273
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△411	617
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	25,179	24,011
受取利息及び受取配当金	△33,382	△29,156
支払利息	5,629	2,746
固定資産除却損	2,083	32,137
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	35,503
受取保険金	△33,035	△4,773
補助金収入	△9,501	△11,515
固定資産圧縮損	9,501	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△184,318	△33,588
たな卸資産の増減額 (△は増加)	234,505	△6,222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△46,110	687,501
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,463	1,940
その他	105,357	248,702
小計	1,040,334	2,338,874
利息及び配当金の受取額	12,785	12,227
利息の支払額	△5,629	△2,746
保険金の受取額	33,035	4,773
補助金の受取額	—	21,016
法人税等の支払額	△190,742	△158,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	889,783	2,215,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△209,411	△423,850
無形固定資産の取得による支出	△42,253	△3,805
有形固定資産の売却による収入	14,396	11,539
資産除去債務の履行による支出	△2,673	—
投資有価証券の取得による支出	△3,597	△3,919
投資有価証券の売却による収入	—	548
貸付けによる支出	△24,420	—
貸付金の回収による収入	—	1,980
差入保証金の回収による収入	272,029	350,371
差入保証金の差入による支出	△38,441	△90,970
預り保証金の受入による収入	990	1,002
その他	120	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,259	△157,078

	前事業年度 (自 2019 年 2 月 21 日 至 2020 年 2 月 20 日)	当事業年度 (自 2020 年 2 月 21 日 至 2021 年 2 月 20 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△534,182	△279,685
配当金の支払額	△107,649	△108,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	△641,831	△1,387,757
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214,692	671,081
現金及び現金同等物の期首残高	996,518	1,211,211
現金及び現金同等物の期末残高	1,211,211	1,882,292

以 上